

解答

一

- 問一 (a) 暖〔かい〕 (b) 熱〔く〕 (c) 首筋 (d) 照〔れて〕
 (e) 混〔じり〕
 問二 X イ Y エ
 問三 放課後にな
 問四 A イ B ウ C ア D エ
 問五 3
 問六 泰司は引越しの前に最後の思い出として、三上くん一緒にかまくらをつくりたいと願っていたのに、三上くんはかまくらをつくる話を忘れ、よく覚えていないと軽く笑ったので、自分の気持ちをふみにじられたような気がしたということ。
 問七 三上くんが泰司の転校を避けたいと考えていること。
 問八 ア、エ

二

- 問一 西洋哲学史上の人物が書いたものを読み、理解するやり方。
 問二 エ
 問三 哲学というものは、何のお手本もなしに自分ひとりでは始めるものであるが、勉強は他人の哲学を研究し理解するものなので、学ぶことは哲学の妨げになるから。
 問四 ⑤↓③↓②↓④↓①
 問五 子どもは知ることを楽しむ求めつつけるはずだ（と考えている。）
 問六 大人は世の中で生きることの前提となるようなことに疑問をもたないが、子どもの問いは、その前提そのものに向けられているから。